

## 2017年度 事業所における自己評価結果(公表 児童発達支援)

公表：2018年3月28日

事業所名：しえあきつず（児童発達支援）

○対象職員（15名）に対し自己評価アンケートを実施、その結果を踏まえた、

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など(職員の意見等)	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々な物品、持ち物の多さを考えると狭いと思う。すぐに改善はできないため、個々のスタッフの整理整頓の意識や足場の確保等が常に大切だと感じる。</li> <li>・絶対的なスペースの問題で狭小な中でとても工夫されていると思います（フローリングの活用）</li> <li>・せまい</li> <li>・荷物を最小限にまとめている</li> <li>・放課後デイの利用者の身体が大きい子や呼吸器等の荷物が多利用者が多いと手狭な感じがある</li> <li>・狭い。バギーで移動することができにくいことがある</li> <li>・バギー上でできること（リハビリなど）はバギー上でやっている</li> <li>・利用定員が5～6人になったり、職員が多く配置している場合、手狭になるが、利用者さんが動きにくいようスペースを考えて動いている</li> <li>・利用者様の年齢によって狭い時がある。個人の物をコンパクトにまとめるなど工夫している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの私物は最小限の物だけきつずに置いて、その他は休憩室に置きます。（服等）</li> <li>・常に動線を意識して個々の荷物を整理して置きます</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切である	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間帯に差が大きい。1日のスケジュールを見通して、先に済ませておくこと（入浴など）を考えている</li> <li>・スタッフが多くの時間とそうでない時間にかたよりがある</li> <li>・夕方スタッフの数が足りていない</li> <li>・利用者1人に1～2人配置され、目が行き届いている。また、職員が利用者から離れない配慮している</li> <li>・時間帯によりかたよりがある</li> <li>・基本的には1対1で対応できている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に1対1で対応しています</li> </ul>
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・段差が多く、通路が狭い。利用児に声掛け（「手は前に」「力を抜いてね」）をし、ケガや事故につながらないようにしている。</li> <li>・一般住宅のため、室内外に段差がありバリアフリーではない。スロープの配置はある。段差を超える際には職員から利用児へ声掛けがされている</li> <li>・口頭での申し送りが主になっているため、利用児の個人ボックスや持ち物の札を用いるなど、少しでも伝達ミスを少なくするよう工夫している</li> <li>・何かする度に、その都度声掛けをしてから行っている</li> <li>・わかりやすく構造化するためには、場所が狭すぎるためむずかしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構造上、段差が多いですが、スロープの配置や物品の配置等注意し危険を防止しています。</li> <li>・廊下のドアを撤去して通路を確保しています</li> <li>・収納場所はラベルを貼り、明示している。場所を変えた場合も声をかけて共通認識できるように心がけています</li> </ul>
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・おむつ交換の場所と注入等準備の場所が同じ空間なのは課題</li> <li>・季節に合わせて装飾、壁の装飾により圧迫感のない空間になるようにしている。一人ひとりの活動を時間配分し、スペースを調整</li> <li>・毎日の清掃、定期的な大掃除で清潔に保たれている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おむつを捨てる場所を変更できないか→外にゴミ入れを購入します</li> </ul>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など(職員の意見等)	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
業務改善	5	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画の話し合いやケース会議等、もっと積極的にできたらと思う</li> <li>・きつず会議で情報共有、訪問看護会議や全体会議でも活動報告されている</li> <li>・(自分自身が出来ていないので)分からないことや評価してほしいこと等があれば、先輩職員に聞くようにしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画を4月と9月にまとめて行うことにする。前月の会議で話し合い計画立案していきます。</li> </ul>
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価表集計し、公表されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価を集計しホームページに公表していきます</li> </ul>
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページで公開している	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価表集計し、公表されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年もしていきます</li> </ul>
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部評価は未実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・していません。今後検討していきます。</li> </ul>
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修はできるだけ参加している</li> <li>・自ら調べて積極的に参加するようにしている</li> <li>・内部研修が計画的に行われていると共に外部研修の情報提供も充実している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も研修に参加していき現場に生かしていけるようにしていきます</li> </ul>
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成している	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時には本人の様子を細かく伝え、おうちの方の話も聞くように心がけている。客観的に分析できているかはまだ課題があると思う</li> <li>・不十分な所もあるが、もっと個別に細かく計画立案の必要がある</li> <li>・計画作成時は保護者と職員から話を聞きアセスメントされている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的に個性を出した立案をしています</li> </ul>
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・しえあきつずの利用者の方には標準化されたものをあてはめることは困難と思う</li> <li>・標準化されたアセスメントツールがあるか知らない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重症心身障害児対応であり、アセスメントツールの使用は行っていません</li> </ul>
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援内容により、項目別より抜粋し計画を立てています</li> </ul>

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など(職員の意見等)	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと内容を共有できると思う</li> <li>・支援計画を見たらうで支援に入っている</li> <li>・会議で話された内容を踏まえ、関わろうと考えているが、関わる前に、支援内容を再度確認して関わっていききたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画だけでなく支援内容の振り返りをみんなでします</li> <li>・具体的で細かい計画が必要であると考えています</li> </ul>
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議等で必要に応じて話し合い、昨年度より計画を立てて活動に取り組めたと思う。今後も継続していききたいし、色々なアイデアを出し合い、深めていきたい</li> <li>・現状とニーズを全体で把握できるよう立案時は会議で話し合っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の交代も多いので、その都度計画を伝え合っていきます</li> <li>・日々の活動においては体調や天候をふまえ行っています。年間・月間は保育が主となりプログラムを立てているが、他のスタッフからの意見も取り入れて行う必要があります</li> </ul>
	15	活動プログラムを固定化しないよう工夫している	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の支援のご様子から工夫されていることがされているのがよくわかります。すごいなと思っています</li> <li>・季節感を大切にしながらも同じ内容にならないように工夫している</li> <li>・まだ参加していません</li> <li>・月ごとに取り組みを季節の行事を取り入れて行っている。普段の保育をパターン化しているが月ごとにかたよりがいいか見直す必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画から月間計画を作成し、前月に検討していきます</li> </ul>
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ作成していません</li> <li>・できていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的には行っています。計画に反映できるようにします。</li> </ul>
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝確認する習慣が出来るととても良いと思う</li> <li>・一連の流れ、ポイントは必ず確認している</li> <li>・途中で交代したスタッフが、打ち合わせの内容を誰に確認して支援に入れればいいかわからないので、1人全体を把握して指示出せるフリーメンバーがほしい</li> <li>・毎日その日の予定を組み立て、自分のその日の役割やスケジュールを確認している。途中から支援に入るスタッフには、予定を伝えるようにしている</li> <li>・打合せに参加できない職員には適宜伝えるようにしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を把握して指示を出しているつもりですが、伝えられていない様で申し訳ありません。なるべくフリーで動けるようにしていますので児発管に何でも聞ける体制にしています。</li> </ul>
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々のスタッフ同士で情報共有することは心がけているが、「必ず」打合せはできていない。時間的制約もあるため、個々の意識を持ち伝達し合っていくことが今後も必要</li> <li>・送迎時間が利用児によって違うため、全員が一同には集まれないが、その分、開始前から打合せを十分に行っている</li> <li>・報告は必ず行い、そのうえで改善等を聞いている</li> <li>・スタッフ全員が同じ時間にきつずにいるわけではないので、難しい現状があるが、気づいた点は支援を行う中で共有している</li> <li>・できていない。情報は、必要な利用児については話し合ったり共有している</li> <li>・必ずはできていないが、その時気づいた時には声かけをしあうようにしている</li> <li>・気づいたことは言い合ったりもしているが必ずとは言えない</li> <li>・必ずではないが、気づいたことなどは共有できるよう心掛けている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日難しいので次の日に昨日の振り返りを行っています</li> <li>・送迎等で支援終了時にはできない。情報があれば児発管に伝えていただければ、朝のミーティングや個別に伝えていきます。また、きつず会議で情報伝達します</li> </ul>

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など(職員の意見等)	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	19	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・メモ取りは細かにしている</li> <li>・支援に入る前は、前回の記録を確認している</li> <li>・個人記録だけでなく、日々の保育の内容、振り返りなどの記録があれば今後に活かせると思う</li> <li>・できている。利用者家族より不備があった際等、どのように対応し、記録を書いたか振り返り改善につなげている</li> <li>・保護者の方が見やすいように工夫している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリ、保育等の枠を作り記録を記入しています。できている時とできていない時があります。記録もれが見られるため、最終的に内容のチェックが必要。誰がするか検討します</li> </ul>
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・6ヵ月に1回行っています</li> </ul>
関係機関や保護者との連携関係機関や	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加できています。今後も参加予定です</li> </ul>
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・各市の支援センターや相談支援、病院等と連携をとっています</li> </ul>
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援をおこなっている	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の先生方と情報交換したり見学に来ていただいた。もっと色々な機関の方とも交流していきたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院、学校、訪問診療医等と連携した支援が行えています</li> </ul>
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療ケアや内服がある場合は主治医に指示書を記入してもらい保管している</li> </ul>
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に行ってからでは情報交換することはあるが、事前には少ない。以前、学校の先生が来てくださり、今後もそういったケースが増えて行けばよいと思う</li> <li>・児童発達支援センター等の見学は行っているが、情報共有できるほど交流ができていない。見学に行く際も、情報共有という目的意識を持っていけばよい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学先が決まって、母の了解を得られれば就学先の先生に見学に来てもらいます</li> <li>・個別支援計画の共有ができればよいと考えています</li> </ul>
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・密に交流できている支援学校もあれば、できていない所もある</li> <li>・学校の先生が見学に来られることもある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川西市の特別支援学校とは行えています</li> </ul>	
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ST、OT数名は児童発達支援センターに研修に行けた。今後ももっと情報共有や研修等できたらと思う</li> <li>・研修を受けている</li> <li>・研修の機会があり、その際に利用者の情報交換を行った</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリスタッフ、保育スタッフはセンターへ研修に行っています。また、他の事業所間で必要時情報交換を行っています</li> </ul>	

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など(職員の意見等)	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者との連携	28			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意図的ではなくとも、お散歩や遠足で触れ合う機会があると思う</li> <li>・ほとんどない</li> <li>・長期休み等などに、地域の子ども達との交流する機会をつくるとよいのでは</li> <li>・今年度はありませんでした</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用時間やスケジュール的に時間をとって、他園で交流することはスタッフの人的に難しい状況があります</li> <li>・むっくむっくルームの利用、園庭開放の利用を検討します</li> <li>・きららホールなど地域スペースでのイベントの参加を検討します</li> </ul>
	29	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援の連絡会はないが放デイの連絡会があり参加しています</li> </ul>
	30	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時やノート等で細かくお伝えしています。引き続き意識していきたい</li> <li>・保護者の方には質問して、できるだけ情報をいただいている</li> <li>・自分が知り得た情報を、他スタッフにも発信するように心がけているが、不十分な部分もあるので、情報共有シート等を活用して徹底していきたい</li> <li>・送迎の際に保護者に子どもの様子を伝えたり、連絡帳にできるだけ詳しく記録している</li> <li>・送迎時には子どもの様子を必ず伝えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も保護者様と連携を図り、子どもの状況を伝え合い、成長の喜びを分かち合います</li> </ul>
	31			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうだいの会の紹介などを行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今はまだ難しいが、いつかきっずでもきょうだい向けにも企画できればと思います</li> </ul>
	32	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用開始時に説明しています。</li> </ul>
	33	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様に確認していただいています</li> </ul>
	34	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な相談、助言ができていないか自信がない。知識や経験を積み、よりよい相談やアドバイスができるようになりたい</li> <li>・できる範囲で行っている。わからないことは一旦持ち帰り、調べてお答えしている</li> <li>・悩み等を相談された時は、分からない時は他スタッフにも相談した後、保護者へ伝えるようにしているが、不十分に感じている</li> <li>・定期的に全員には出来ていないと思う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的には行えてないが、保護者様からの相談があれば対応しています。</li> <li>・保護者の集える機会をつくることを考えます</li> </ul>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など(職員の意見等)	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ちびっこ、ハロウィン等の親子の集う企画はよいと思う</li> <li>・ちびっこの会などで保護者同士が関わるきっかけが提供できているのではないと思う</li> <li>・1年に数回の集いを開いて、保護者同士のつながりをつくらうとしているが、人数が多く、全ての保護者、家族にまで対象が広げられない</li> <li>・年2回のちびっこの会で、保護者同士のつながりを支援している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H30年度に参観日を作り日頃の保育を見てもらったり、親同士話ができる場をつくります</li> </ul>
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・きっずの場所の狭さや人員不足などで迅速な対応はできていないと思う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情やおほめの言葉があれば会議で伝えたり、そのつど関わった人に伝えていきます</li> </ul>
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・しえあ一ど全体では会報があるが、きっずのみのものは今のところない。行事予定は今年も年間計画をお渡ししたいと思う</li> <li>・きっず独自にはないがしえあめーるに載せている</li> <li>・年間行事予定とかのお知らせはない気がするが。情報発信はこまめにしている</li> <li>・保育よりお手紙を年に何回か出してもよいのではと考えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育より、年間保育の計画用紙を保護者に配布していく。きっずよりインスタグラムやフェイスブックで情報を発信していきたいです</li> </ul>
	38	個人情報の取り扱いに十分注意している	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報を入れる書類は、クリアファイルに入れ、バインダーで挟み、ファスナーのついたカバンに入れている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も個人情報の取り扱いには十分注意していきます</li> </ul>
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来るだけわかりやすく、質問させていただいてる。伝達するときは内容を復唱している</li> <li>・一人ひとりに合わせたコミュニケーション方法で接している</li> <li>・何か情報があれば、スタッフ間で話し合っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個性が高いため、1人1人に合わせたコミュニケーションに配慮しています</li> </ul>
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の課題</li> <li>・年1回フォーラムを開催している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しえあ一どと合同でイベントを行っているが、利用者様の保護者の方に参加していただくのみになっています。もっと地域に広報していく必要があると思っています</li> </ul>
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・しえあ一どと合同で研修できたことはとてもよい経験だった</li> <li>・マニュアルはあるが、十分に把握できていないので、普段からイメージが必要と感じる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間2回くらい避難訓練を行います</li> <li>・訓練を行っていても発信ができておらず、保護者は知らない事が多いため、しえあめーるやきっずから発信していきます</li> </ul>
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練を実施できたが、今後、定期的に実施できるようにしていかなければいけないと思う</li> <li>・年に数回の訓練が必要と感じる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は実施できたが、定期的に色々な災害を想定して行う予定です</li> <li>・今後、保護者様へも訓練を行ったことを具体的に伝えていきます</li> </ul>

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など(職員の意見等)	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時の対応	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			・予防接種等、今後、1年に1度の情報収集にて、把握可能。(水疱瘡、おたふく等)疑いの方が出た際に、把握できていると、家族、利用者への対応もスムーズになると考える	・個人票やしえあきつずノートで保護者様に確認しています
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			・指示書には記入はないが、情報収集用紙に記入し、そのつど確認できるようにしている ・個別ファイルを見ればわかるようになっている	・指示書に記入はありませんが、クッキング等を行うときにあらかじめ保護者様から情報を集め、個人票に記載して対応しています
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			・できるだけ目を通すようにしている ・事例集がある場所がわからない。もっと見やすい場所に(手に取りやすい場所)にあるとよいのでは	・事例集を作成しています。また、事故対策委員会をつき1回催し、ヒヤリハット、事故の報告と対応を検討しています
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			・日々気づきを大事にしている	・研修に参加し、全体会議で報告、情報共有を行っています
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか			○	・身体拘束はしない ・気管切開のひもやNGチューブ交換時などに、手足を押さえる際は事前に保護者に説明できていない。すでに了承済みなのかもしれないが ・対応を行った事例なし	・気管切開、NGチューブ交換等のケアのため、危険を回避するために行っています